

## 2021年 第59巻 『保育学研究』 投稿前確認書事項

投稿前に下記について確認し、チェックをつけて論文に添付して下さい。

(該当しない項目については、『該当なし』とご記入下さい。)

	確 認 事 項	チェック
①	執筆者（連名者を含む）は本年度（2020年度）会費を投稿前までに納入済みの正会員である。	
②	執筆者（連名者を含む）は正会員である。	
③	論文投稿は特集論文または自由論文において筆頭者、連名者合わせて1人2編である。（筆頭者で1人2編投稿することはできません。）	
④	投稿論文は未発表論文であり、多重投稿を行っていない。	
⑤	投稿論文は『改訂 保育学研究倫理ガイドブック』を参照し倫理上の配慮がなされている。	
⑥	投稿論文の表紙には①特集・自由の別 ②題目を和文および英文が明記してある。	
⑦	投稿論文の英文要旨（アブストラクト）は、180語以内である。	
⑧	投稿論文のキーワードを5語以内でつけてある。	
⑨	投稿論文はA4判用紙を使用し、本文2段組み21字×40行、1篇10頁以内（小見出し、図表、写真、注、引用文献を含む。参考文献は記載しない）で印字してある。	
⑩	投稿論文の注・引用文献は執筆要項、執筆に関する手引書にしたがって明記してある。	
⑪	付記や謝辞は本文・文献とは別紙に記載してある。	
⑫	投稿論文の一部あるいはそれをもとに、日本保育学会大会、他の学会誌、専門誌、研究誌等において発表を予定している場合は、別紙に明記し、関係する資料を添付している。	
⑬	既発表の研究を新たにまとめ直した場合、「本論文はその一部を〇〇大会にて発表している」等を別紙に明記し、関係する資料を添付している。	
⑭	アンケートや事例等で調査協力者(対象者)の許可を必要とする資料については承諾書を得ており、編集常任委員会より提出を求められた場合には、承諾書コピーが提出できる。さらに倫理上の配慮がなされていることを投稿論文に明記してある。	
⑮	投稿論文は執筆者作成以外の図表等については出典を明記し、歴史研究においては、引用絵図についてその発行元から転載・引用の許可を得ている。	
⑯	執筆者（連名の場合は筆頭者）の氏名・住所・電話番号・メールアドレスを別紙に明記してある。	
⑰	投稿論文の原稿原本1部、さらに、投稿論文と同一の内容を保存したCDやUSBメモリ等を添付してある。	
⑱	封筒の表に特集・自由の別を明記してある。	
⑲	提出期限内に提出している(2020年5月1日～5月20日当日消印有効または2020年11月1日～11月20日当日消印有効)。	

**※上記確認書に不備、偽りがあった場合には、投稿を受理できません。**

投稿論文題目

筆頭執筆者 氏名

筆頭執筆者 メールアドレス